

令和4年2月

## 町長日誌

二十四節気でいうと、この頃は「雨水」。3月5日は「啓蟄」です。「雨水」は、次第に暖かくなり雪氷が解けて雨が降り出す頃という意味で、「啓蟄」は、土中で冬籠りしていた虫が地上に出てくる頃という意味です。日本では、農業を行う上でも季節の変化を正確にとらえるということは非常に重要なことで、昔から日本人は季節に敏感でした。

今年は降雪が多い冬となりましたが、今後は日中の気温も少しずつ上がっていく予報となっています。日差しを浴びると暖かく、雪解けも進んで、いわれ通りにもうじき虫が地上に出てきそうな気がしています。そして、3月21日には昼と夜が同じ長さになる「春分」を迎え、外仕事が始まる時期が到来します。

行政においては、3月には定例議会が開催されます。新年度に向けての「町長施政方針」や「一般質問」「当初予算」などの説明・議論・審議が行われます。町民の皆様方にはちゃんねる日南等でご覧いただければと思います。町民の皆様が安心・安全に日南町で生活でき、未来へ希望が持てるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

令和4年2月26日 日南町長 中村英明